

# くどやま

こんにちは！  
**議会** です

第113号

編集  
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



## 日本一の九度山の柿 収穫はじまる

主な  
内容

審議結果……………P2

決算質疑……………P4

一般質問と答弁……………P6～8

町議会の活動日誌……………P10

主な議案と質疑……………P3～4

決算概要……………P5

意見書……………P9

編集後記……………P10

# 令和3年第3回定例会（会期9月2日～21日）

## 〔議案〕

番 号	件 名	結 果	議 員 名										
			欠	今井三恵子	井上崇	山下晴夫	阪井亮太	伊丹俊也	玉置秀次	西岡加津子	嶋田勇治	前  喬	
承認第15号	専決した事件の承認について（令和3年度九度山町一般会計補正予算（第3号）について）	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第24号	九度山町過疎地域持続的発展計画の策定について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第25号	九度山町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第26号	九度山町コミュニティ消防センター設置及び管理条例及び九度山町公民館設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第27号	令和3年度九度山町一般会計補正予算（第4号）について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第28号	令和3年度九度山町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第29号	令和3年度九度山町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
議案第30号	令和3年度九度山町一般会計補正予算（第5号）について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

## 〔同意〕

番 号	件 名	結 果
同意第 1号	教育委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	九度山町河根31番地 上土谷 幸修 氏

## 〔発議〕

番 号	件 名	結 果	議 員 名										
			欠	今井三恵子	井上崇	山下晴夫	阪井亮太	伊丹俊也	玉置秀次	西岡加津子	嶋田勇治	前  喬	
発議第 3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書提出について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—
発議第 4号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書提出について	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

# 主な議案と質疑

## ○一般会計補正予算 (第4号)

### 遺跡発掘調査委託料

**問** 道路新設改良工事で請負額966万8千円を減額し、同額を新しく委託料として補正予算にあげているが、こうなった経緯は？

**答** 埋蔵文化財包蔵地となっており、県の教育委員会に工事の実施を届ける必要があります。文化財は事前調査を行い、土器等が出土された為に本調査の扱いの為、工事請負費を減額し委託料を計上しました。

別に行い、上土を削るのが工事に入っています。

### 起業創業支援事業補助金

**問** 支援の実施状況は？

**答** 令和2年度の実施は、訪問カット理容1件で、パソコン・ハサミの購入費等の半額10万8千円を支援しました。

### 企業版まちづくり寄附金

**問**

①(平成28年度から始まった)企業版まちづくり寄附金を本町は今年度から始める意図は？

②企業にどのような働きかけ、寄附を集めるのか？

③目標額500万円にし

た根拠は？

**答** ①この寄附金を募集するための条件が整ったからです。

②JTBの募集サイトである「ふるさとコネクトサイト」及び町のホームページで募集します。

③一旦、上限を500万円にしました。

### 債務負担行為 (真田ミュージアム企画展)

※債務負担行為とは、将来の支出をあらかじめ、上限を決めて約束する行為のこと。

**問** 企画展の期間・内容・委託先・予算は？

**答** 期間…令和3年度～4年度  
内容…武士の魂 日本刀(仮称) 刀剣入門・その形と心

委託先…NHKプラネット  
予算…上限600万円

**問** 近年企画展内容は、大河と関係なくなってきたが、色んな企画案を複数の所から出してもらって選んでいく事も考えてもいいのでは？

**答** NHKプラネットは、大河ドラマの著作権があり、比較的安価で委託出来るので、来年もNHKプラネットと委託したいと思います。

## ○一般会計補正予算 (第5号)

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加事業として455万5千円を補正計上。

### 梅林児童公園遊具更新工事 1000万円

**問** 新型コロナ対策事業として行うのであれば、遊具にコロナウイルスに効果的な酸化チタンのコー

ディングをすることはどうか？

答 梅林児童公園の遊具だけに処置するのはいかかと思うので、検討したいと思います。

高齢者新型コロナ対策奨励商品券(75歳以上) 680万円

問 通信運搬費として49万7千円が計上されているが、配布は郵送で行うのか？

答 基本的には民生委員さんによる配布ですが、コロナの感染状況を見た上で、郵送での配布も考えています。

### 令和2年度決算

#### ○一般会計

#### 子育てワンストップサービス利用料

問 令和2年度も利用がなかった。このサービスは

町の判断でやめることができる。52万8千円で金額は多くはないが、他の子育て支援に振り返ることを検討しては？

答 令和3年度に1名利用実績があり、また、特別定額給付金支給時に活用実績がありますので、継続していきます。

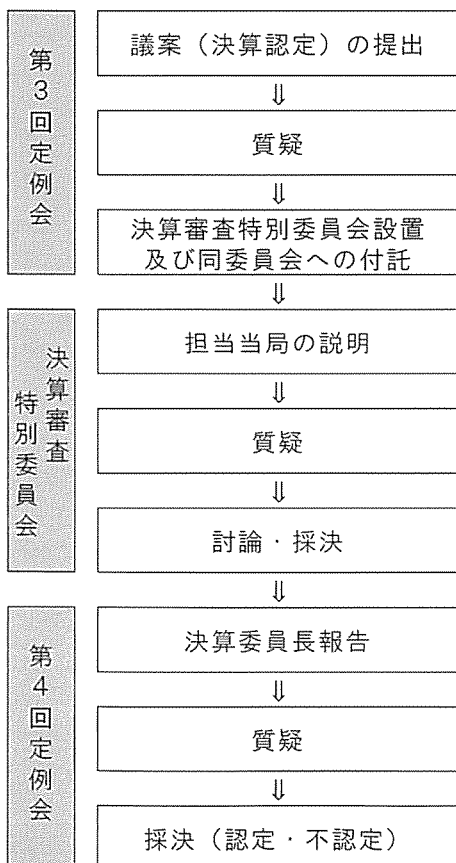
#### ○簡易水道事業特別会計 ○下水道事業特別会計

#### 公営企業会計移行業務委託料

問 令和5年度からの公営企業会計移行に向けて、移行業務の進捗状況は？

答 移行業務は固定資産台帳の資料収集・整理まで完了しています。計画通り令和5年度から公営企業会計に移行する予定です。

### 決算審査の流れ



### 決算審査特別委員会

- 委員長 井上 崇
- 副委員長 伊丹 俊也
- 委員 今井 三恵子
- 委員 山下 晴夫
- 委員 阪井 亮太

# 令和2年度会計決算が公表されました！

## 一般会計

歳入総額 42億5598万1441円

歳出総額 41億4774万5033円

◆実質収支額 1億185万円（前年度 1580万円）

前年度に引き続き黒字決算

◆自主財源比率 18.6%（前年度 22.1%）

※**実質収支**とは、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた収支のことです。

※**自主財源**とは、市町村が自主的に集めることができる財源のことで、歳入全体に占める割合が「自主財源比率」です。この比率が高くなるほど、行政の自主性や財政の安定性を確保できると言われています。

## 令和2年度決算の概要

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	
一般会計	42億5598万1441円	41億4774万5033円	1億 823万6408円	638万0000円	1億 185万6408円	
特別会計	国民健康保険	8億 487万9677円	7億4694万 200円	5793万9477円	0円	5793万9477円
	後期高齢者医療	2億 87万7815円	2億 87万7815円	0円	0円	0円
	介護保険	7億2805万4740円	7億1588万5363円	1216万9377円	0円	1216万9377円
	簡易水道事業	1億5916万 191円	1億5842万4191円	73万6000円	73万6000円	0円
	下水道事業	1億6465万2004円	1億6354万3004円	110万9000円	110万9000円	0円
	計	20億5762万4427円	19億8567万 573円	7195万3854円	184万5000円	7010万8854円
合計	63億1360万5868円	61億3341万5606円	1億8019万 262円	822万5000円	1億7196万5262円	

令和2年度決算は、決算審査特別委員会で閉会中に審査が行われ、次の12月議会で認定・不認定の採決が行われます。



伊丹 俊也 議員

児童・生徒を新型コロナウイルス感染症から守るための対策について

質問 町内小・中学校などでの新型コロナウイルス感染防止、児童生徒の安全確保のために次の対策を行うことについて尋ねます。

①小・中学校、幼稚園、保育所や学童保育などの職員に定期的な検査を実施すること。

②小・中学校での感染拡大を防ぐために、小学生低学年でも簡単に採取できる唾液採取型の抗原検査キットを児童・生徒に無償で配布し、定期的に検査を実施すること。

教育長 ①職員への定期的な検査で感染を早期発見することとは、子どもたちへの感染拡大を防ぐために非常に有効な手立てと考えますが、一自治体での取り組みとすれば困難

な点が生じると考えています。国主導で、検査態勢を整え、ワクチン接種と治療薬の開発に力を注いでいただきたいと思います。願っています。

②九度山町には児童・生徒や保育所・幼稚園児と関係職員が400名います。国から届く予定の検査キットは20人分です。町として、町村会を通じて県に抗原検査キットの追加配分を強く要望したいと考えています。

町長 いちばん大事なものは子どもたちをいかに守ってあげるかと言うことです。子どもたちのためになるよう(検査頻度が)月に1回でいいのかなど検討させていただきます。予算面については、少し余裕がある状態ですので、今後、教育長と相談しながら一定の方向を出したいと思えます。



小・中学校体育館への空調設備設置について

質問 気候変動の影響で夏期、体育館での授業や部活動で児童・生徒の熱中症発症が危惧されます。また、学校体育館は災害時の指定避難所となっており、避難した住民の健康を守るために夏の猛暑、冬の冷え込みへの対応が必要と考えます。対応として学校体育館への空調(エアコン)設置について尋ねます。

教育長 熱中症が危惧される時期には暑さ指数に注意し、熱中症警戒アラートも活用し、対策には充分気をつけています。また、災害避難時の備品として地域防災課により大型扇風機や冷風機が配備されており、学校が希望すれば授業や行事などに利用できます。事前に協議がされています。エアコンの常設については今後の検討課題とさせていただきます。

再問 国の「緊急防災・減災

事業債」(★)を活用すれば、国負担7割、初年度の町負担なしでエアコン設置が実現できます。この有利な制度を活用してエアコンを設置することについて尋ねます。

町長 学校のクラブ活動で(橋本・伊都地域で)九度山の学校体育館だけエアコンがあつて良いのかという議論も必要で、課題もあります。災害避難所としては必要だろうと思えますが、避難所としての体育館のあり方や「緊急防災・減災事業債」も含めて時間をいただいて町内で充分検討し、決めていきたいと思えます。

(★)

緊急防災・減災事業債とは？

東日本大震災を教訓として、住民の避難、災害に強いまちづくりのための地方単独事業を対象とする地方債です。

この国の制度を利用できるのは2025(令和7)年度までです。

山下晴夫 議員

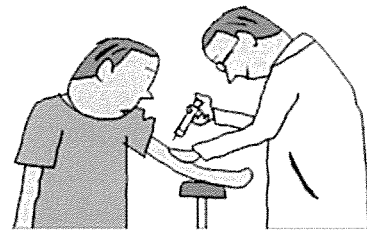
ワクチン接種について

質問 九度山町民の65歳以上で2回のワクチン接種率は90%と報告をもらっています。これはすごい接種率であると思います。反面12歳以上65歳未満の町民の接種率は9月11日、12日の306名の団体接種予定者を入れても52%です。

身近でクラスターも発生していて、ワクチン接種は欠かせないと思案している町民もいるだろうと思います。そういう町民のためにもあと一押ししていただくことが接種につながり、自分だけでなしに周りの感染減少につながると思います。そのためには町としてどのような対策を考えているのか、お尋ねします。

町長 9月2日現在ですが、12歳から65歳未満の方の実際の接種率は68.2%となり、9月以降の予約者を含めると接種率は全体で81.7%にな

る見込みです。ワクチン接種はあくまでも本人の意思でありますが、町内医療機関にご協力をいただき、若年層でも利用しやすい時間帯・土曜日などの休日にワクチン接種が可能となるよう環境を整えて参りたいと考えています。



道路について

質問① 町道16号線で北峰農道に続く道の一部路盤の下が崩れています。

今回過疎地域持続的発展計画の中に、町道16号線の拡幅(幅4m・延長1.6km)の改良が計画されていますが、今春悲しい事故も起きています。第3の事故が発生する可能性のある前に、優先順位を

上げて修繕していただく必要があると思いますが町の考えをお尋ねします。

町長 去る8月27日職員が現場確認をしました。通行に對して当面危険性はないと判断されます。しかし、今以上に崩れた場合、通行が出来なくなり迂回路も無いため、大きな影響が出ると思われますので、災害復旧事業にて、補修工事を行いたいと考えています。

再問 この道は、SSも柿を満載した軽四も通行しています。次何かあったらと言う事です。でなしに起こる前に考えて頂けたらと思いますがいかがですか。

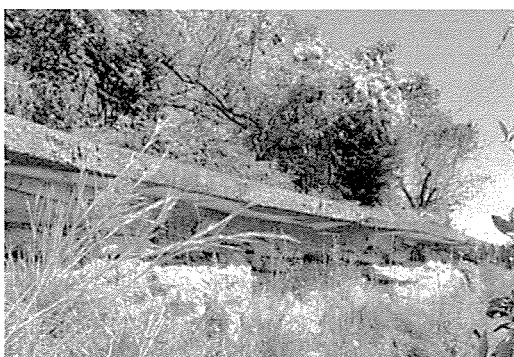
町長 そういふ事故が起こらないよう、出来るだけ早い段階でやっていきます。

質問② 椎出地内において国道370号線の道路の拡幅とかさ上げの工事が行われています。町民から、「7月に入ってから工事が止まり、盆が過ぎて

も工事がされていない。工期間もわからず、いつまで片側通行が続くのか。」との問い合わせがありました。

確かに県の工事であり町は関係ないとは思いますが、町民からすれば県も町も関係なく、町内の工事であるからには町に問い合わせがある。これは仕方のないことでもあります。工事の遅れている理由と、完成時期をお尋ねします。

町長 現在施工中の区間については、令和3年12月完成となります。また全体として30年間で、笠木から九度山の駅の下までを、随時工事を進めていくと県より伺っています。



▲ 町道16号線

西岡 加津子 議員

今後の町行政の推進について

**質問** 任期まであと残り約8か月となりますが、引き続き九度山の舵取り役を担当されるのか、お考えを尋ねます。

**町長** 就任当初より、「知恵と対話によるまちづくり」を基本理念に町政運営を行って参りました。四期目の出馬に際し、大きく五つの柱を公約に掲げ、その各施策につきましては私なりの思いが着実に形となりつつありますが、まだまだ道半ばと言わざるを得ません。特に昨年からの約2年間は、新型コロナウイルス感染症により、行政運営につきましても、住民の生活を守る対策に迫られ本来取り組むべき事業が中止・延期を余儀なくされるなど今まで経験したことのないような非常に難しい判断を迫られております。

町政を担当する私の使命は町民の皆さんの願いを、実現することにあると考えます。その実現のためには、勇気と決断をもって一歩一歩着実に進む以外に道はありません。もし、皆様方のご理解ご協力が得られずならば、約16年にわたる経験を生かし、九度山町の新たな飛躍発展のため、情熱と決意をもって、再度出馬を表明したいと存じます。

**再問** 新たにこれから向かう4年間の施策について、どのようなビジョンを描いておられますか。

**町長** 今後の中心施策ですが「若者が安心して暮らせる定住政策」と、「お年寄りや障がい者に優しいまちづくり」に力を入れたいと考えてます。さくら団地の第二弾として約20軒を立てる計画や出産、小中学校入学の節目の祝い金制度の導入、小中学校の就学旅

行費用の補助や、給食費の個人負担の減額を検討、加えて医療費の無償を18歳まで拡大いたします。

また、シルバータクシーチケットの利便性向上や、移動販売等の検討、「サロン」事業の持続などあらゆる対策を実行し、安心して暮らせる環境を整えて参ります。

農業対策として、園内道整備に対し補助の上乗せ、「魅力あるまちづくり」として、道の駅や真田ミュージアムを最大限に利用し、アフターコロナを見据え力を入れます。

「安全なまちづくり」として公共インフラ整備です。

安田島・慈尊院の堤防は引き続き県・国に働きかけ、一日でも早い完成に尽力し、道路拡幅も住民の協力を得られる所から着手、長年の懸案事項である町道44号線の延伸や集落間を結ぶ災害用道路網の整備について方向性を示したいと考えています。

災害時拠点となる公共施設

については老朽化が進んでおり、耐震化、あるいは新築を増やして参ります。

「活力あるまちづくり」としてふるさと納税をしっかりと活用し、自主財源の確保に努力すると共に改めて既存事業を見直し経費削減に努めます。また「特色ある教育実践」はALIT2名体制を維持し、九度山教育を是非受けたい、住みたいと思つて貰えるよう教育に力を入れて参ります。

以上、様々な取り組みを通じまして「日本一元気なまち九度山」を目指して参りますが、コロナの影響が続く中、九度山町の目指す方向性は、誰にでも簡単に示せるものではありません。混沌とした今こそ、本当に必要なのは経験です。15年間培ってきた経験こそが大きな財産となり、町政発展の大きな力になると信じ、精一杯、舵取り役を務める所存であります。



## コロナ禍による厳しい財政状況に対処し 地方税の充実を求める意見書

### 全会一致で採択

新型コロナウイルス感染拡大は、我が国においても甚大な経済的・社会的影響をおよぼしています。地方自治体において、財源充実のため、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、次の事項を確実に実現を強く要望する。

1. 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、急激な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、十分な総額を確保すること。

2. 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であります。今回緊急経済対策として固定資産税に係る特例措置は、本来国庫補助金等

により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

3. 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。

4. 令和3年度税制改革により講じられた自動車税・軽自動車の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5. 炭素に係る税を創設又は拡充する場合は、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分することを。

## 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を 埋め立てに使用しないよう求める意見書

### 全会一致で採択

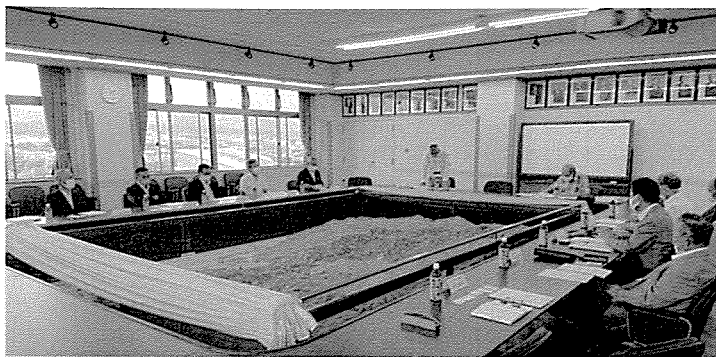
この意見書は、沖縄で戦没者の遺骨収集を行っていらっしゃるボランティア団体「沖縄戦遺骨収集ボランティア『ガマフヤー』」（代表：具志堅隆松）から要請のあったものです。

意見書は、沖縄県南部地域には今なお沖縄戦で犠牲となった旧日本軍将兵や住民の遺骨が残されており、戦後76年が経過した今も遺骨収集が行われていることを指摘した上で、「さきの大戦で犠牲になった人々の遺骨が入った土砂を埋め立てに使用することは人道に許されない」と強調し、土砂を埋め立てに使用しないことや、日本政府が主体となって遺骨収集を実施することを求めています。

### 【国への要請事項】

1. 悲惨な沖縄戦の戦没者の遺骨等が混入した土砂を埋め立てに使用しないこと。

2. 日本で唯一、住民を巻き込んだ苛烈な地上戦があった沖縄の事情を鑑み、「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」により、日本政府が主体となって戦没者遺骨収集を実施すること。



## 紀美野町議会・議会活性化特別委員会来町

8月3日、紀美野町議会議員6名が来町され、議員定数について、本町議会議員5名と意見交換をしました。

### ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198  
九度山町大字九度山1190  
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)  
FAX 54-4705(直通)  
mail [gikai@town.kudoyama.lg.jp](mailto:gikai@town.kudoyama.lg.jp)



### 次回、定例会は12月に予定されています。

日程が決まり次第、ホームページに掲載します。

<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>

## 町議会の活動日誌

- 8月 3日 紀美野町議会来庁
- 24日 県への要望活動
- 30日 議会運営委員会
- 9月 2日 本会議  
全員協議会  
議会広報編集委員会
- 10日 本会議  
全員協議会  
決算審査特別委員会  
議会広報編集委員会
- 13日 総務文教常任委員会
- 14日 産業厚生常任委員会
- 21日 議会運営委員会  
本会議  
全員協議会  
議会広報編集委員会
- 30日 議会広報編集委員会
- 10月 1日 県町村議会議長会全議員研修会
- 7日 議会広報編集委員会
- 12日 決算審査特別委員会
- 15日 決算審査特別委員会
- 19日 決算審査特別委員会
- 21日 決算審査特別委員会
- 28日 決算審査特別委員会  
委員長・副委員長研修会

## ◇ 編集後記 ◇

昨年からのコロナウイルスの感染拡大により、町内外のイベントやお祭りがほとんど中止になり、大勢での会食やお出掛け等が制限され、息苦しい日々を過ごされてると思います。

まだまだ終息しそうにありませんが、今夏も密を避ける為、多くの方々が丹生川(玉川峡)へ遊びに来られてました。

お子さんの楽しんでいる声や顔を拝見するところらまで心がホッコリし幸せな気持ちになります。昨年同様、色々なゴミが散乱しております。

直火をされる方も多くおり、直火をする石が汚れ、熱で石が割れ非常に危険ですし、環境破壊にもなるのでやめて頂きたいです。

『来た時よりも綺麗に』を心掛けて遊んでもらいたいと思っております。

新型コロナウイルスが終息し笑顔でお出掛けや外食が出来る日が来る事を願っております。

議会広報編集委員会

副委員長 阪井亮太